

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2012.2
222

一 生現役 生涯修業

人は生まれて来たが、自分の意志で生まれてくる人は一人もいない。寿命も人の意思範疇ではない。同じ人間は過去にもいなかったし、これから生まれてこないのです。

だから、たった一度の人生、一人だけの人生を一所懸命おもいつきり生きよつではありませぬか。それが『生現役』であります。それをやりとげるには『生涯修業』が必要なわけです。

平沢興ひらさわこう(先生はこのように)言うてみえます。

「75才から85才までが人間が一番伸びる時です。」

「80才になっても、90才になっても人間の成長はこれからです。」

「生きる限り成長することです。それはあらゆるものに手を合わせて捧んでゆくことです。」

以前、聖路加病院の日野原理事長様が99才の時にされた講演を聴かせていただきました。90分間立ったまま、大きな声で明るく元気に一気に話されました。その後、即、台湾で講演の依頼があるといつこと夜便の飛行機で移動されました。今年101才になられます。我々若い者が風邪をひいてグズグズしている場合ではない。「たるんどる」とお叱りの声が聞こえてくるような気がします。

もう一方ノブパーおじさんを紹介いたしました。

“100才で30年分の仕事の材料を買い込んだ”
平櫛田中(ひらくしでんちゅう)氏、彫刻家です。

実践実践また実践

挑戦挑戦また挑戦

修練修練また修練

やってやれないことはない

やらずにできるわけがない

今やらすしいじめる

わしがやらねばだれがやる

です。私も含め若い衆に伝えたい。又、平櫛田中氏御自身に言ってみえることでしょうか。これまさしく『生涯修業』ではないでしょうか。

“トイレの話

トイレでの私の失敗談です。人様の話をしながら仲間と立小便をされていて、その後、後ろのトイレのドアからその御本人様が出てきた時、大変失礼で穴があつたら入りたいくらいでした。良い話ならともかく、そのようなときに限って噂話でよろしくない話なんです。

教訓として「トイレでは人様の話は絶対にしつてはダメ」です。

又、反対に大便器を使用しているとき、静かに押し黙っているのではなく、咳払いとかで中に居る事を教えてあげるのもチケットではないでしようか。

そして必ず人様がトイレ(大便器)を使用しているかどうかわくらははチェックする癖をつけて自分の戒めとするのも良いでしよう。

風邪の話

只今インフルエンザ絶対好調です。もう少しの我慢です。春はもうそこにやって来ています。

しかし風邪になる人、ならない人って何でしよう。全員がかかることでもないし、何かが違うんです。

以前「風邪をひいたら罰金」といつ工務店さんのことを書かせていただいたことがありますが。『プロ』である以上風邪をひいて『プロ』と言えるか」といつことですか。もし歌手で「キャンセルしたら二度と仕事は来ないでしょう。莫大な公演費用がパーになるのですから、口頃の用心」が半端なものじゃないんです。

その点、我々はどつてしようか。少しでも風邪をひかないように注意してはどうでしょうか。

- 早く寝ていますか
- 温かいものを食べていますか
- 薄着をしませんか
- うがいしていますか
- 手を洗っていますか
- 寒気がしたらパロリン飲んで8H / 日は寝ていますか
- 体力消耗していませんか

そつななんです。風邪のウイルスは弱っている人』が好きなんです。つまり、ウイルスと体力のパラコン競争なんです。だから必ず風邪をひかないコントリルは出来るようですよ。まして今では薬局同行くと素晴らしい沢山の種類の薬がいっぱいあります。

驚いた事にドリンナ剤などを500円 / 本から3000円 / 本くらいのものであり、だいたいは風邪薬とドリンナの高价なものがセットで勧められています。

す。信じて飲んで8H / 日ケツリ寝れば充分です。

ムリしないで、体力をつけること、そしてウイルスに負けないようにしている事が必要のようです。

我々はプロマシナルなんです。

と、私自身に言い聞かせていることです。

健康に感謝「ありがとう」です。